

未来寺子屋

8月4日（土）、安城七夕まつりの日の暑い夜、安城市野寺町にある本證寺にて、第2回「まちづくりイノベーションスクール@安城 未来寺子屋（ミラテラ）」を開催しました。参加者は、市民や事務局スタッフ含めて15人でした。

この日、はじめてに小山住職より「浄土はふるさとのようなもの」というお話を受けて、ひとり一人、自分が思う「ふるさと」への想いを話しました。続いて、おいしい蓮根カレーをいただいたあと、ご住職の案内によるお寺ナイトツアー！部屋に戻って後半は、3グループに分かれ「本證寺の未来、こんな場所になったらいいな」のアイデアを出し合い、発表しあいました。

少人数ならではの親密さのなか、じっくりとお寺を楽しみ、語り合うこともでき、充実したアツイ寺子屋となりました！

お寺ナイトツアー&ビジョンを描こう

1 ふるさとは…

広間で車座になり、ご住職からお話を聞いたあと、1人ひとり、「ふるさと」への想いや「ふるさと」にまつわるエピソードを交えながら、じっくりと自己紹介し合いました。



「浄土とは何ですか」とよく聞かれるのですが、そんな時は「浄土はふるさとみたいなもの」と答えています。ふるさは、私達が生まれ出でて帰っていくところです。

ふるさとの要件は3つあって、1つめは「景色」、2つめは「親」、3つめは「幼馴染」。浄土真宗の教えで言うと「景色」は浄土そのもの、「親」は阿弥陀様、「幼馴染」は先に逝ったおじいちゃんおばあちゃんや友人など親しい人です。いつでも迎え入れてくれるのがふるさと。本證寺が皆様のふるさとのような場所になったらいいなあと思います。



本證寺 小山住職



それぞれのふるさとの懐かしい思い出や、心の原風景、地元への熱い想いをじっくりと紹介し合いました。

2 カレーなる夕食会

食前に「御光の下、我今幸いに、この清き食をうく、いただきます」とみんなで唱和したあと、本證寺特製の蓮根入りのカレーをいただきました！（食後の言葉は「我今、この清き食を終わりと、心豊かに力身に満つ！」）



3

お寺ナイトツアー

ご住職の案内による本證寺ナイトツアー！暑さも忘れてすっかり夢中になった、楽しくためになるツアーでした！



↑イブキの木

親鸞聖人が御逗留された記念に植えた樹齢800年のイブキの木。岩を抱いて大きくなった。鎌倉時代から一揆も戦争も全てを見てきた歴史の証人！



←書院

親鸞聖人が逗留された時、大雨で雨漏りがする中、親鸞聖人のいる周りだけは雨が落ちてこなかったという「雨漏り御殿の伝説」があります！



←本堂内陣

出仕をみんなで体験！進む時は左足から、下がる時は右足からの、左進右退。磬(きん)を叩いたらお勤めスタート。子どもに体験してもらったらおもしろいかも？



←上廊下

庫裏から本堂に続く廊下に並行して続いている、僧侶専用の上廊下。一般の人とは会わないようになっている！



←本堂

「全て金色なのはなぜ？」「お経に何度も『舍利弗(しゃりほつ)』と出てくるのはなぜ？」などの質問にもわかりやすく答えて頂きました。

2

グループカタリバ「本證寺。こんな場になったらいいナ」

3つのグループに分かれて、「本證寺の未来、こんな場所になったらいいナ」のアイデアを出し合い、発表しました。

集いの場・みんなの居場所

- ・ふらっと寄れる所
- ・いつでも帰て来れる
- ・出会いの場
- ・多くの人が育てていく

安城～世界の名所

- ・ハスの名所日本トップ
- ・日本一の寺
- ・フェスが七夕並み
- ・愛知有数の観光地

自然環境整備

- ・庭園の整備・ホテル
- ・四季折々の景色が楽しめる
- ・動物を飼う、植物を育てる
- ・もっとハスを（外堀も）

カフェ

- ・古民家カフェ・お寺レストラン
- ・お茶が名物に
- ・話合いができる場（お茶会など）

学びの場・遊び場

- ・学べる場（読書会など）
- ・日本の文化教室
- ・未来の図書館（本でなく）
- ・子どもの遊び場

何でもできる

- ・寺を超える寺・よろず屋
- ・結婚式
- ・伝統とテクノロジーが共存する場
- ・合宿場・歌の広場

仏教体験できる

- ・宗教行事も魅力の1つ
- ・仏教要素のあるフェスティバル
- ・いろんな仏や絵を一度に拝見する美術館

アクセスがイイ

- ・周辺整備（道路）
- ・大型バスの駐車場
- ・駅が近い
- ・10分に1本バス



ひとことアンケートより

本證寺探検（体験）ができてよかった／普段見られない場所をツアーで見ることができて、とても良かった／少人数でしたが、アットホームな感じでとても楽しかった／近所の方と話ができて良かった／カレーライスおいしかったです！／年齢の違いや住所の違いを超えてシンパシーを感じることの素晴らしさよ ほか

安城市教育委員会文化振興課 (歴史博物館内)

☎ 0566-77-4477

✉ bunkazai@city.anjo.lg.jp